



豊かな子

創造的な実践力に富む、心豊かで、たくましい子どもの育成

明るく、思いやりのある子
夢に向かって、自ら学ぶ子
身体を鍛え、最後までやりぬく子



夏休み いいスタートが切れましたか？

夏休み5日目になりました。子どもたちはどのように過ごしているでしょうか。夏休みの始まりが連休でしたので、家族そろって過ごされたところも多いと思いますが、保護者の方がお仕事に行かれると、子どもだけで過ごすという家庭もあるでしょう。ゆったりした時間を楽しみながらも、安全で規則正しい生活を送ってほしいと思っています。



配信形式での集会について

17日の全校集会は、前号でお伝えしたように校長室から配信する形で実施しました。左の写真は1年生の教室ですが、子どもたちは席に着いて大型モニターに映る校長室の様子を見て、話を聞いています。こちらが「おはようございます」と言うと、教室でも「おはようございます！」と元気に返してくれています。

コロナ禍以降、珍しくなくなったリモート形式での集会。GIGAスクール構想で配付されたタブレットを活用することで、円滑な配信が可能になっており、以下のようなメリットがあります。

環境面：暑さや「密」を避け、リラックスした姿勢で集中して話が聞ける点。

指導面：担任の目が行き届きやすく、体育館への移動時間もないため、集会後すぐに児童の実態に合わせた補足や指導ができる点。

一方で、デメリットも存在します。今回の集会では、5年生の児童2名が代表として発表を行いました。4月からの学習や生活をしっかりと振り返り、これから頑張りたいことを落ち着いて話す、練習の成果が表れた素晴らしい発表でした。しかし集会後、2人に感想を聞いてみると「相手の反応がわからないから難しかった」とのことでした。この「相手の思いや反応が伝わりにくい」という点は、指導する教員側も感じている課題です。

また、全校児童が一堂に会することで感じられる式の臨場感や、下級生が高学年の態度を見習う機会が持ちにくいこともデメリットと言えますが、これらの利点や課題を考慮しながら、子どもたちにとってよりよい学びや育ちにつながる集会の在り方を工夫していきます。

なお、8月9日および9月1日の集会も、厳しい暑さを考慮して配信形式で行います。

